

大水深コンテナ岸壁の整備により 船舶の大型化に対応、輸送コスト削減に寄与

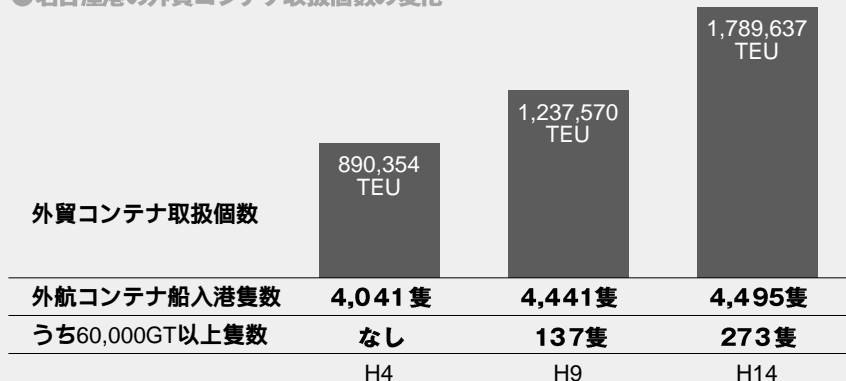
なごや
file11 **名古屋港**

対象施設 飛島ふ頭地区国際海上コンテナターミナル 岸壁(−15m)
供用 w93岸壁：平成9年 w94岸壁：平成11年

名古屋港では、水深15mコンテナ岸壁(W93、94号岸壁)の整備により、積載コンテナ個数が6,000個を超えるような超大型コンテナ船も入港するようになり、コンテナ取扱量が大幅に増加。コンテナ船の大型化により、コンテナ船1隻あたりの積載量も大幅にアップし、一度に大量のコンテナを輸送することができるようになり、海上輸送コストの削減に寄与している。



●名古屋港の外貿コンテナ取扱個数の変化



第2部
個別港湾事例

●入港中の大型コンテナ船アンナマースク

